

令和 4 年 6 月 23 日

各 位

由布市役所湯布院振興局地域振興課長

旧湯布院公民館跡地利用に関する答申書（概要版）  
についてのパブリックコメントについて（報告）

令和4年4月28日付自治委員文書配布時に標記答申書を回覧し、答申書への市民の皆さんからの意見を募集したところです。その結果、別紙のような意見を頂きましたので、検討委員会の補足と共にお知らせいたします。

今後は、別紙答申書と頂いたご意見を基に、市として具体的な整備内容について決定をしていく予定です。

旧湯布院公民館跡地利用に関する答申書についての  
パブリックコメントについて（概略）

方法：湯布院地域 班回覧文書にて

（答申書自体はホームページでも公開中）

期間：4月26日（木）～5月20日（金）

意見提出数：23件（うち無記名1件）

**意見内容の内訳（簡易分類）：**

●児童クラブ（反対・否定的） 1

- ・小学校の余裕教室を利用した「児童クラブ」「児童館」「子ども食堂」の整備

○児童クラブ（賛成・肯定的） 1

- ・次世代を担う安心安全な居場所づくりが大切

●バスセンター（反対・否定的） 1

- ・市有地を民間業者に利用させるのか
- ・セブンイレブン前の横断歩道の安全対策が取られていない

○バスセンター（賛成・肯定的） 1

- ・事業者協力型自家用有償運送との共同利用

●緑地（反対・否定的） 1

- ・バスセンターのそばで排気ガスの問題あり。場所を再考すべき
- ・防犯上や市の維持費の関係

○緑地（賛成・肯定的） 8

- ・景観上 ・まちづくりの歴史上
- ・子どもたちの未来にのこす風景として
- ・子どもたちが危険なく登れる樹木があるといい
- ・利用者を制限しない整備方法（市民も来訪者もみんなで利用できる）

●駐車場（反対・否定的） 3

- ・治安の問題、小学校横にあるので子供の安全の問題
- ・町内の古い建物の跡に、虫食いのように駐車場ができていて、湯布院の顔ともいえる駅周辺にこれ以上駐車場を作るのは景観を損ねる

○駐車場（賛成・肯定的） 2

- ・ムダのない財源利用のため ・湯布院庁舎の駐車可能台数が少ない
- ・花の木の駐車場はいつも満杯

○答申書の内容に賛同 9件

- ・今までのまちづくりの経緯が反映されている
- ・単に、目先の収益性のみが優先されることのないよう、未来の湯布院の街にふさわしい跡地活用になることを望む

○コンセプトに賛同 5件

- ・「便利」と「スピード」に背を向けて「水と緑」を掲げた町、その中門が公民館跡地である
- ・次世代がどういう環境で育っていくのか「美しい風景を見て感じていってくれるのか」少しの不便さを我慢して未来の子供たちに良い環境を残すために我慢

その他意見

●一度決出された結論（意見）が後で別の結論（意見）に変更されるのは驚くべきこと 1件

- ・町民の意見が反映されたのか？

○イベントスペース 1件

- ・映画祭、音楽祭のシンボリックな場所として、屋外上映やコンサートができるスポット
- ・温泉祭りのメインステージや、源流太鼓、神楽のパフォーマンスもできる舞台がある町民・観光客の集う場所

○美術館 1件

- ・「東勝吉」「金子義明」などの作品を保管、展示する美術館

旧湯布院公民館跡地利用に関する答申書に対する意見とご意見に対する検討委員会の補足一覧

	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
●児童クラブについて		
1	児童クラブは学校に近い位置にあるのは当然であるが、デッドスペースに児童クラブと庁舎と学校の専用倉庫（約 800 ㎡）が可能	庁舎の倉庫については周辺の市有地へ移動し活用中です。学校の倉庫については要望があれば設置場所についての相談に乗る予定です。
2	駐車場と児童クラブを併用することの危険性は厳しい法的基準をクリアすることは当然であるが、それ以上に安全性が必要と考えている。例えば車の出入り口には警備員を配置して登下校には複数名の警備員を配置することで解消できると考えています。	小学校、図書館、児童クラブ等が近隣にありますので安全が最優先です。費用対効果を念頭に安全の確保の方法を検討します。
3	駐車場と児童クラブを併用することに抵抗を感じる意見が多ければ多少遠くなる（子供の足で約 10 分程度）けれど、旧国民宿舎の跡地に緑豊かな自然空間の公園の中に木造にて取り込むことも審議する必要があると思います。	先の意見に頂いていたように、「旧国民宿舎跡地の場合、必ず五差路を通過する」ことになり子供たちの安全が憂慮されます。 児童クラブの設置場所については、複合施設建設の計画時から児童クラブ関係者や担当課と協議を重ね、公民館跡地に設置するという方向で、跡地利用の検討項目としたものです。
4	児童クラブは学校に近い位置にあるのは当然であるが、デッドスペースに児童クラブと庁舎と学校の専用倉庫（約 800 ㎡）が可能	庁舎の倉庫については周辺の市有地へ移動し活用中です。学校等の倉庫については要望があれば設置場所についての相談に乗る予定です。
5	次世代を担う子どもたちの安全安心な居場所作りが大切だと思います	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
6	主に児童クラブに通う子供達とその家族への恩恵が大きいので「住んでよし。」	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
7	「第3児童クラブ」には違和感があります。 少子化は進行の一途。由布院小学校の余裕教室を使って「児童館」とか「こども食堂＝みんなの居場所」を開設してはどうでしょう。	検討委員会の中でもご提案いただいた案が出ましたが、現在由布院小学校に余裕教室はない。と小学校から報告を受けています。 現在は、由布院小学校内に「クラブ棟が建設されるまで」という約束で第3児童クラブを設置していますが、余裕教室がないため同じ学年なのに違う階にクラスがあるといった不都合も起こってきています。 また、児童数は減っているものの、家庭環境の変化から児童クラブの入所希望数は年々増加している状況で、ニーズに応えるためには、余裕教室が出来るまで待つという余裕はないのが現状です。
8	第3児童クラブは「学童の小学生」だけが対象です。意見書が「すべての子どもたち」というなら、やはり児童館でしょう。図書館・公民館が学校の隣にあり、児童館が校舎に併設されて、毎日 13～19 時閉館なら、児童クラブでなくてもニーズが満たせる共働き家庭は多いではありませんか？共働き家庭でない子どもも一緒に遊べます。	湯布院地域複合施設（ラックホール）の建設時に多くの方のご意見をいただいた結果、ラックホールに「児童館的機能」をもたせ、1階にキッズスペース、2階に児童室とグループ学習スペース、3階にスタディラウンジを設置しています。 放課後には以上の施設のみならず図書館やロビーで、時間帯や曜日によって小学生から高校生までの子どもたちが各々の時間を過ごしている姿を見ることができます。
●バスセンター		
1	バスセンターの一体化整備と子供の安心安全の居場所をどのように両立させられるかが疑問ですが、うまく住み分けられるエリア設定・工法が取れるようにお願いします。	これから実際の整備の方法について検討に入っていきますので、一体化整備と子供の安心安全の居場所をどのように両立させられるかを課題として取り上げていきます。
2	バスセンターについては、バスセンター利用者の大多数である観光客への恩恵が大きいので「訪れてよし。」	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
3	バスセンター化については、民間企業に、市有地を使用させるのか	隣地の民有地と市有地を一体的に整備することとなりますので、民有地に公的な整備をする可能性も出てきます。 具体的な整備計画が決定する段階で双方の土地の貸借について検討をしていく予定です。
4	駅前の渋滞緩和と、マイカーに頼らない由布院観光のために、官民共同のバスセンターは大賛成です。それでJRや高速バスでやってきた観光客の移動手段は？徒歩、タクシー、貸自転車・・・。バスは？別府・牧ノ戸と結ぶ一般路線しかありません。そこで事業者協力型自家用有償運送を整備し、その乗降場所をセンター内に確保して、ターミナル機能を強化することを提案します。	運用については、今後整備の具体的な内容が決まっていく中で、関係者とも協議を行いますので、その中でご提案として検討させていただきます。
5	セブンイレブンの横の横断歩道に対策がない（バスの出入り）	今後、具体的な整備方針が決まりましたら、バス運行会社にも引き続き安全確保に細心の注意を払うよう依頼を行う予定です。
●緑地		
1	自然は親が与える以上に子供たちに多くの学びを授かることとなります。緑地では様々な体験が考えられます。果樹や穀物、ハーブなどの栽培、アウトドア体験、植物や昆虫の観察、アイデアは利用する子供たちが無限大に引き出してくれるでしょう	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
2	緑地は市民や観光客の憩いの場となります。残念ながら湯布院町内には都会の大きな公園・緑地のような場所はありません。そのため、ランチを車の中で食べている姿をよく見かけます。 ほんの少しでも、一息つける場所が由布市に増えていくことを願っています	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
3	緑地（公園）については、駅やバスセンターを利用する観光客だけでなく、住民の憩いの場となる可能性もあるので「住んでよし。訪れてよし。」	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
4	コンセプトを実現するためには、跡地利用は、利用者を制限しない「③緑地（公園）」が望ましいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
5	公民館跡地は敷地も広く、駅やラックホールに近い大切な場所です。だからこそ、そこには湯布院の理念の象徴であるべきだと思います。そういった観点から有料のモノではなく、緑に囲まれた美しい時間と風が感じられる公園であるべきだとも思います。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
6	由布院駅へ降り立つと、正面に由布岳がそびえ、道の両側に商店街が並びますが、樹々は少なく、ここに緑の空間があれば、どんなに良い風景になるだろうかと思います。 公民館跡地は木を植えて、緑の公園を作るのが良いと思います。 小学校の直ぐそばで、子供たちにとって、最良の環境になります。 利便性を優先するのではなく、湯布院の未来を担う子供たちの豊かな情操を育てるためにも、是非緑の公園を作ってください。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。



	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
7	「人間の交流の場」「文化活動の場」であったことを大切に、そして何よりもあらゆる生き物にとって安らげる緑あふれる空間にしてこそ、暮らしを営む者も、訪れる方々にとってもかけがえのないものになるのではないのでしょうか。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
8	「住んでよし、訪れてよし」のコンセプトが基本 駅、バスセンター、小学校、湯布院複合施設（ラックホール）、中央郵便局などの重要な公共施設が集まるこの地域、 町民にとっても、観光客にとっても要のようなこの場所。 町民と来訪者のいずれにとっても「憩いとやすらぎ」をイメージさせる場所 例えば、由布院の自然を感じる緑に包まれ「温泉や湧水の湧き出る泉のある公園」などが良いと思います。 緑に囲まれたベンチでゆったりと寛げる場所、例えば東欧のチェコやハンガリーの「カルロリヴァリ」（世界中のセレブが集う）などは良いお手本だと思われま。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
9	数カ月掛ければ、町はコンクリートの近代的な景色に変えることが出来ますが、樹々に囲まれた、自然豊かな風景は、今から取り組まねばならない事業です。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
10	緑地（公園）については、場所を考える必要がある （理由）バスセンターであり、排気ガス、駅前通り商店会から直接見えない、夜間の防犯対策、市の維持管理費等	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
11	（児童クラブを小学校の余裕教室に開設）その分跡地の「緑の空間」を広くして（大人に叱られないで）子どもたちが危険なく登れる樹木が植えられたら嬉しい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
●駐車場について		
1	休日等の駅前の渋滞は五差路が最大の原因。インターからまちに流れる観光客は駐車場を探す為、五差路を通過することが多くある。よって出来るだけ五差路手前に駐車場を設けることで解消につながる	横断道路（県道216号）から由布院駅前をつなぐ市道乙丸線についても、駅前又は五差路へ、帰りは湯布院ICへ向かう観光目的の車で混雑するルートのひとつです。 以前からの交通問題の取り組みを経て、市の方針としては「なるべく由布院の中心地へは自家用車を入れないようにする」という考えであり、現在行っている交通社会実験についても、中心部の交通渋滞情報の発信やう回路案内を行うことで、町の中心地へ向かうのではなく、周辺道路（県道11号）を通過して、郊外駐車場を利用し金鱗湖周辺のエリアへ向かってもらおうという取り組みを行っています。
2	旧公民館跡地の土地の形状は接する道路と適度な高低差があり立体駐車場を設計する場合は都合が良い。立体駐車場は必ずデッドスペースが発生する。現地はそのデッドスペースの有効利用ができる。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
3	庁舎との距離が近い。（他の場所という意見も聞かれたが湯布院町の都市計画には商業又は近隣商業地域はあるものの旧公民館跡地が最適ではなかろうか。旧国民宿舎跡地の場合、必ず五差路を通過することになり距離も庁舎から遠いまた、由布院は公園が少ないので旧国民宿舎）の跡地は緑豊かな自然空間の公園が相応に思います	ラックホール利用者駐車場については、庁舎前や国民宿舎跡地の他に市営野田駐車場の花の木商店街利用者用20台を無料で利用できるように周知をしています。また、満車時にJR由布院駅駐車場を利用した場合には1時間分の料金を無料にする案内も行っています。

	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
4	立体駐車場の出入口は学校や交差点からの距離等、厳しい制限があるが、旧公民館跡地はすべての法律基準はクリア出来る	駐車場施行令において、学校出入口から20m以内、交差点から5m以内、そして横断歩道から5m以内には駐車場の出入口を設置できないとあります。この法令を念頭に跡地全体の整備内容について検討していきます。
5	立体駐車場の最下層はデッドスペースが生じるが、道路と敷地に適度な高低差がある為、最下層の利用（児童クラブや部活動の倉庫等）が可能	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
6	運動場は防球ネットが必要と思われるが、立体駐車場を新設することで建物が防球ネットの役割を可能とすることができる。	立体駐車場が防球ネットを兼ねた場合、建築物や駐車中の車両の損壊などにつながらないか心配があります。
7	何よりも厳しい財政を助ける為にも収入が見込める施設であり観光客の誘導に繋がるものと考えられる。尚、立体駐車場は一時的な避難所にも利用できる。	駐車場収入については魅力的な収入源と思われますが、近隣の民営駐車場の経営に影響を及ぼさないよう配慮が必要と考えます。 また災害時の避難場所としては、検討委員会のなかで庁舎近隣の民間駐車場とも協定を結び対応をするというような意見も頂いているところです。
8	町内もだんだん古い建物の跡が虫食いのように駐車場になっていってます。由布院の顔ともいえる玄関口の駅周辺にこれ以上駐車場が増えるのは景観を損なうと思う	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
9	町民にとっての駐車場は、市が今ある町内の駐車場に町民に対して助成するなどして、観光客との差別化を図ってほしい	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
10	観光客には、中心地から外れた駐車場や、南由布駅に案内して公共交通機関を利用してもらいながら、町内は歩いて散策することで楽しんでもらうことが湯布院にとって大事	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
11	公民館跡地に駐車場を作ってしまったら、もう景観を良くする為に後戻りはできなくなってしまう恐れがある	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
12	子どもたちの為に、湯布院が湯布院として生きていく為に駐車場ではなく緑を優先して欲しい	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
13	駐車場にすると、夜間の治安の問題もあり、小学校の横では危険です。 また、事故の可能性もあります。やっと湯布院がきれいな街になりつつあるときに時代錯誤の駐車場などありえません。外に向かって誇れる街づくりをお願いします。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
14	湯布院複合施設（ラックホール）建設時から駐車場と説明してきているし、ラックホールを利用するため市民は思っている。 ①児童クラブ、小学校の施設あり ②市監査委員の提言 ③花の木商店会の裏 駐車場は、満杯、ラックホール空いていても	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
15	山は緑、村は田圃、町は駐車場、、、そんな具合ではアフターコロナ・ウクライナの日はいきてゆけません ある時期「地域おこし」の先頭を走った湯布院町が、今や大きく「水」を空けられております。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
16	<p>駐車場の整備の計画があるようですが、近い将来、自家用車が不要になり、自動運転で人の移動が行われるという予測があります。</p> <p>また、インバウンドの行き来が再開されれば、JR、高速バスの利用が増え、自家用車での観光が減ることが考えられます。</p> <p>数カ月掛ければ、町はコンクリートの近代的な景色に変えることが出来ますが、樹々に囲まれた、自然豊かな風景は、今から取り組まねばならない事業です。</p> <p>それらを鑑みて、5年、10年先を見据えた施策が必要ではないでしょうか。</p> <p>将来の為に何が必要かを、再度検討下さいますようお願い致します。</p> <p>本計画が、それにより1~2カ月あるいは半年遅くなったとしても、長い目で見れば問題ないと思います。</p> <p>是非とも再考下さいますようお願い致します。</p> <p>●答申書の内容について</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
1	<p>答申書の内容に賛同致します。</p> <p>とても期待しておりますので、ぜひ実現に向けて頑張ってください</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
2	<p>答申書に述べられている「今までの跡地利用の各検討内容もさることながら、湯布院地域複合施設に付随した土地の整備というだけでなく、湯布院地域が大切にしてきたまちづくりの理念や跡地周辺が抱える地域の課題解決を含め総合的に協議を行うことが必要であり」という考え方を支持し、検討委員会で検討された跡地整備の基本的な考え方に賛同いたします。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
3	<p>答申書に沿って、単に目先の収益性のみが優先されることが無いよう、未来の湯布院の街にふさわしい跡地活用になることを望んでいます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
4	<p>長く検討・議論されていたことは、これまで「困っている」「必要だ」とそれぞれの団体、関係者から出されていたことです。そのことを考えると、今回検討委員の方たちがまとめている結果について、どうしても賛否あるかと思いますが、私は内容にはとても共感いたしました。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
5	<p>跡地利用の根本的な考え方が「観光寄り」ではなく「住民寄り」であることを皆さんにも誤解なく知っていただきたいし、40年ほど前に行われていた「この町に子どもは残るか100年の計」の中期結果を見直していく機会が生まれることを期待しています</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
6	<p>まだこんなことでもめているなんて驚きです。可能なら児童クラブを拡大してもらいたいくらいですが、今の案で将来のためにも出発すべきです</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
7	<p>旧公民館を何度も利用してきた市民の一人として、跡地利用についてのお願いです。</p> <p>基本的には「跡地利用検討委員会」が答申した内容に賛成です。</p> <p>少なくとも経済原理や単なる目先の便利さや合理性ばかりを持ち込んでほしくはないことを切に希望します。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>

	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
8	一度出された結論（意見）が後で別の結論に変更されるのは驚くべきことです。結論（意見）が変更されたのは、意見が分かれる内容があったからだと思います。そこに町民の意見は反映されたのでしょうか？	<p>今回の答申書については、答申書（概要版）「2. 跡地検討の経過」の③の項にあるように、令和2年10月にゆふいん公共施設利用検討委員会から出された「子育て・防災（駐車場を含む）・駅前のアクセス改善など『[仮] 公民館跡地活用検討委員会』を設置すること」という提言により、市長の委任を受けて編成された「旧湯布院公民館跡地利用検討委員会」が、提言書の内容だけでなく、それ以後に出された要望書やそれまでの検討の経緯を踏まえ審議を行った結果をまとめた答申書になります。</p> <p>町民の意見は反映されたのか？というご意見ですが、複合施設（ラックホール）建設時において、跡地に関しても公民館づくり市民塾や市民懇話会、建設検討委員会等で、多くのご意見を頂きましたし、ゆふいん公共施設利用検討委員会においては、30人余りの団体の代表等の皆様からの意見聴取を行い、提言書を提出していただいたことかと思います。</p> <p>旧湯布院公民館跡地利用検討委員会では、それまでの意見や提言書、また提言書が出された以降に出された施設利用者アンケートや要望書等も含め、「湯布院地域複合施設に付随した土地の整備というだけでなく、湯布院地域が大切にしてきたまちづくりの理念や跡地周辺が抱える地域の課題解決を含め総合的に協議を行うことが必要であり、ひとつひとつの内容についても丁寧に確認を行うこと」に努め、その結果が今回の答申の内容となります。</p> <p>本答申書については市長の諮問に対する答申でありますので、「決定事項」ではありませんが、市長が今後整備方針を決定する際の基礎となるものです。</p>
9	検討委員会に地元商店街の代表を含めたことは評価されます	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
10	検討委員会の答申書は極めて望ましいものと受け止めております。将来子供達孫達の為にも又まちづくりの観点からも理想的であると考えます。ぜひ実現して欲しいと強く感じます。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。



	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
11	<p>一時はどうかと不安を抱いておりましたが、今回の答申を読んでホッとしました。</p> <p>いろんな意見があるのは当然ですが、これから未来の子供たちにどのような町をつくり残してやれるのか。</p> <p>私たちが50年前に視察したヨーロッパの町並みが100年後の未来の子供たちに残してやれるのはものが何なのかと議論し当時の町民で「静けさ」「緑」「空間」を残すため戦ってきた話を、当時ホテル経営者だったドイツのバーデンパイラーのホテルのホスト・オーナーからお聞きし、感動し、帰国後は広く町民に語り、町民レベルを高めていくことを痛感したことを改めて思い出しております。しかし私たちの地道な努力不足であれからどれだけ町中に緑が増えたのでしょうか。</p> <p>いたるところにあった神社の鎮守の森、寺の敷地の緑も残念ながら少なくなっているように見えます。駅を降りて見える由布岳、うっそうと茂った森を想像して降り立った観光客、外国の風景を見たヨーロッパの人々、その殺風景さががっかりされている姿みただけに、今回の答申は少しは答えてくれていることに委員のみなさまの努力に対し心よりお礼申し上げます。今も大事ですが、次の世代がどのような環境で育っていくのか「美しい風景を見て感じていってくれるのか」少しの不便さを我慢して、未来の子供たちに良い環境を残すためにがまんしましょう。</p> <p>そうしたやさしい風景、美しい風景とはどんなものか、私たち大人が示していくことが今必要ではないでしょうか。今回の答申によってまだ少ないかもしれない少数派の環境のとらえが10年、20年後にはきっと花開くことを念じながら、委員の皆様ご苦労さん、ありがとう。本多静六博士の由布院発展策を改めて読み返し、美しい街並み、みどりいっぱい町実現のため、一人ひとりが踏み出していくことを願っています。いまは少々不便でも、未来の街の姿を描きながら頑張りたいものです。</p> <p>●コンセプトについてー「住んでよし、訪れてよし。」の湯布院を象徴する空間</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
1	<p>検討委員会で決定した「住んでよし、訪れてよし。」のコンセプトに賛同致します。由布院のまちづくりの象徴といえるような空間になることを望んでおります</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
2	<p>今でこそ多くの方が訪れている由布院ですが、何より大切なのは「住んでよし、訪れてよし」というまちづくりの理念です。これは「観光客」のためではなく住民のための理念です。今回の跡地についても、観光客のためではなく、今後数十年ここで暮らしていく人のために作られるものです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
3	<p>これから新しく作られていく場所には「目先の便利さではなく」「未来の住みよさ」に重点を置いて考えていくことが必要だと思っていました。</p> <p>便利＝住みよいではなく、「心地よい空間の維持＝住みよい＝訪れて良い」に目を向けていきたいです</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>

	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
4	<p>私自身年齢が48歳であり、由布院観光の歩みをみてきました。中部地震をきっかけに始まった町づくりの歴史、バブル崩壊、インバウンド、大分熊本地震など湯布院を取り巻く環境の変化の中で、今一度、原点である「住んでよし、訪れてよし」を作り直していかなければならないと思っています。</p> <p>●その他</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>
1	<p>「くるくるリサイクル in 湯布院」の配置          現在社会は利便性を求めすぎ、まだまだ使用可能な品物が平気で捨てられている。我々の世代から考えれば「もったいない」の言葉しか考えつかない。デッドスペースを(800㎡)を利用すれば展示会も考えられる。          又、発展途上国や戦争で難民となっている人々に送ることも考えられる。</p>	<p>「くるくるリサイクル」については広く不用品の再利用というよりは、子育て期においてお子さんが成長するにあたって不要になったものを、次の方に使ってもらうという趣旨のものです。          リユースやリサイクルの取り組みについては、市役所が積極的に啓発に取り組むべきではありますが、活動については民間一譲渡会、フリーマーケットやインターネットでの売買等が盛んでありますし、物品を使用する方自身にも物を大切に使う方法を考えていただければと思います。</p>
2	<p>児童クラブの活動倉庫等について          旧湯布院公民館解体前には学校の倉庫・児童クラブ活動倉庫や庁舎・公民館が必要とした倉庫が存在していたが消滅している。今後は必要ではないのか問いたいところである。デッドスペースを利用することで色々な面が解消できることも視野においていただきたい。</p>	<p>庁舎・公民館が利用していた倉庫については周辺市有地に移動し利用しているところです。児童クラブや部活動、学校の倉庫については要望があれば今後設置場所について相談に乗ることも可能です。</p>
3	<p>公共建物や住宅等解体や移転等発生する机・椅子等の家具等が無造作(利用可能)に捨てられている。先日の回覧で「くるくるリサイクル in 湯布院」を拝見しました。使い捨て時代から物の大切さを知る良い機会であるが、机・椅子等の家具等のストックする場所が必要であると思っています。ストックした物を1ヶ月又は3ヵ月毎に市民に再利用する為のスペースをデッドスペースに設けることも可能と考えています。</p>	<p>「くるくるリサイクル」については広く不用品の再利用というよりは、子育て期においてお子さんが成長するにあたって不要になったものを、次の方に使ってもらうという趣旨のものです。          リユースやリサイクルの取り組みについては、市役所が積極的に啓発に取り組むべきではありますが、活動については民間一譲渡会、フリーマーケットやインターネットでの売買等が盛んでありますし、物品を使用する方自身にも物を大切に使う方法を考えていただければと思います。</p>
4	<p>「生きものミンナ」が何とか「折り合うて」地球の上に生きていく。その模範、見本、憧れの町に成らなければ、子供たちは町を出ていゆき、激しく資本が流れ込む。停めようよ、そんな流れを          「ゆふいんの森号」にゆったり乗って、降りたところが「ゆふいんの森」で、森の裏手に商店街。陽除けの街路樹が蔭をつくり、、橋を渡れば田圃が広がる。周りくるつとを山並みが囲む。巡りに車の駐車場がひっそりと配置されて、、          地球全体が便利に向かって「モット、モット」と走った結果、コロナが現れ、弾丸が飛び交う。          「便利」と「スピード」に背を向けて「水と緑」を掲げた町。その中門が公民館跡地です。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>

	パブリックコメントで寄せられたご意見	ご意見に対する検討委員会の補足
5	湯布院映画祭、音楽祭のシンボリックな場所として、屋外映画上映や、クラシックミニコンサートが出来るスポット。 「温泉祭り」の野外メインステージがあり、「源流太鼓」や「由布市の神楽」のパフォーマンスも出来る舞台のある町民、観光客が集う場所。	公民館跡地については今回の答申書を基に整備計画を立てていく予定です。 頂いたご意見は、跡地に反映するのは難しいかもしれませんが、他の市有地で活用内容を検討しなければならない場所もありますので、ご意見としてお預かりしたいと思います。
6	由布院盆地に関わり合いのあるアート「東勝吉」「金子善明」などの作品を保管、展示する美術館。	公民館跡地については今回の答申書を基に整備計画を立てていく予定です。 頂いたご意見は、跡地に反映するのは難しいかもしれませんが、他の市有地で活用内容を検討しなければならない場所もありますので、ご意見としてお預かりしたいと思います。